

「日本の原子物理学の父」 仁科芳雄博士の生家を修復し、 次世代に引き継ぎたい！



仁科芳雄博士生家修復プロジェクト －ふるなびクラウドファンディング挑戦中－

募集期間
令和9年
3/31まで

仁科芳雄博士生家ってどんな建物？

里庄町にある「仁科芳雄博士生家」は、「日本の原子物理学の父」として知られる物理学者 仁科芳雄博士が幼少期を過ごしたところです。江戸中期から後期の備中南部の庄屋建築の様式を踏襲しており、その屋敷構えは、地方の名家らしい風格を備えています。

生家は里庄町の史跡として指定され、昭和57年から一般公開しています。

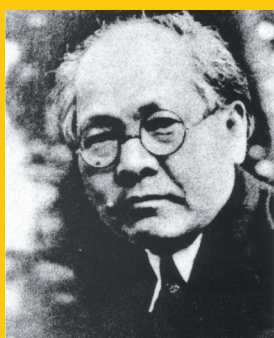
どうして修復が必要なの？

昭和57年の修復から40年以上が経過し、屋根瓦の傷みが著しく、このままでは雨漏りの発生や滑落により安全性が損なわれかねない状況です。特に、離れ家はシロアリの被害もあり、公開が難しい状況です。



寄附の使い道は？

建築当時の技法を用いて、軒廻り・床壁の木工事、主屋・離れ・蔵・門の屋根工事を行う予定です。令和8年度設計着手、令和9年度の工事着手を目指しています。



仁科芳雄博士

「日本の原子物理学の父」として知られる岡山県里庄町が誇る偉人。現在もエックス線天文学などで用いられる「クライン・仁科の公式」を導出し、物理学の歴史に名を残しました。理化学研究所で仁科研究室を主宰して、昭和12年には日本初のサイクロトロンを完成させるなど、現代物理学研究の一大拠点を創り、ノーベル賞受賞者である湯川秀樹博士や朝永振一郎博士をはじめ、数多くの俊英を育てました。

プロジェクトの
詳細は
こちらから



寄附までの流れ

Step.1 ふるなびクラウドファンディングのプロジェクトページにアクセス

まずは下記 URL か、右の2次元コードからアクセスしてプロジェクトページをご覧ください。

<https://fcf.furunavi.jp/Project/Detail?projectid=767>



Step.2 お申し込み手続きを行う

返礼品 なしの寄附

 プロジェクトに寄附（返礼品なし） ボタンを選択し、寄附金額入力ページへ移動。寄附金額を入力後、ページに従い入力を進める。

返礼品 ありの寄附

プロジェクトページの返礼品を選択し、返礼品ページを表示。

 プロジェクトに寄附 ボタンを選択し、ページに従い入力を進める。

Step.3 決済をして寄附完了!!

後日、受領証明書（返礼品を希望された方は返礼品）をお受け取りください。
寄附金控除手続きもお忘れなく!!

ふるさと納税について

ふるさと納税は、自分の選んだ自治体に寄附を行うと、手続きをすることで、所得税や住民税の控除上限額内の2,000円を超える部分について、還付・控除が受けられます。

プロジェクトに関するお問い合わせ

里庄町教育委員会事務局

電話：0865-64-7212

メール：kyouiku@town.satosho.lg.jp

寄附に関するお問い合わせ

里庄町企画商工課

電話：0865-64-3114

メール：kikaku@town.satosho.lg.jp

返 礼 品



白 桃



シャインマスカット



フリーズドライのおみそ汁



ダイニングチェア

上記の他に、通常のふるさと納税返礼品の中からもお選びいただけます。

ご寄附のお願い

里庄町では、昭和61年に公益財団法人科学振興仁科財団を設立し、「科学する心の育成」と「科学教育の振興」を図るため、ロボットコンテストや博士生誕日記念科学講演会などの顕彰事業を通し、心身ともに健全な青少年の育成を目指しています。

博士が、「環境は人を創り、人は環境を創る」と述べておられることに鑑み、昭和57年の博士生家の修復後は、博士ゆかりの品々を展示して、在りし日の博士を偲ぶ場として一般公開しています。

全国の皆さまのお力をお借りして博士の生家を修復し、次の世代に引き継ぐためにご支援を心よりお待ちしております。

里庄町長 加藤 泰久

